

飛騨市通学路の対策箇所一覧表(交通安全面)

古川小学校区

番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	要現地点検
1	県道鼠餅古川線	上気多	・坂道で交通量も多いが、歩道が途中までしかなく危険。	古川土木	・歩道整備を完了しました(R2)【完了】	H30~R2	
2	新栄町地内	新栄町	・側溝に蓋がない箇所や老朽化している蓋があり、転落したときに危険。	市建設課	側溝の老朽化に伴う改修と併せて蓋を設置しました。【完了】	H28~R2	
3	県道476号線	沼町	・雨天や雪時等に歩道まで、水が跳ねが酷い	古川土木	・消雪工事を計画的に実施します。 ・消雪施設の更新に合わせ舗装補修を計画的に実施します。	H29~(長期)	
4	市道上気多・杉崎線	上気多	・地元要望あり。 ・通学路へのアクセス道路により、歩道を設置し安全の確保をしてほしい。	市建設課	・歩道の設置が可能か検討を行っております。	H30~	
5	市道増島線	貴船町	・冬期の積雪時に雪で埋まってしまう側溝がある ・児童の転落の恐れがあり大変危険である	市建設課	側溝の老朽化に伴う改修と併せて蓋を設置しました。【完了】	R2	
6	市道中気多線	上気多	横断歩道が無く、交通量が多いため危険。	飛騨警察署	待ち場の確保ができないため、現状対応困難で、道路改良が必要です。	新規	○
7	市道下天神町線	金森町	側溝蓋が無いため児童が転落する恐れがあり危険	市建設課	R2年度に側溝蓋を設置します。	新規	○
8	市道下天神町線	本町	ガードレールの隙間から、児童がすりぬけて転落してしまう恐れがあるため危険。	市建設課	R2年度に転落防止柵を改修します。	新規	○

古川西小学校区

番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	要現地点検
9	県道神岡・河合線	杉崎地区 太江地区 西光寺横道路	・交通量が多い道路であるのに歩道や横断歩道がなく危険。 ・西光寺の境内を通っている。(狭い歩道のため) ・冬期は積雪があり車道を歩行する事になり危険。また、グリーン帯が滑りやすく危険。	飛騨警察署 古川土木	【警察】減速を促す注意喚起標識の設置。歩道のカラー舗装整備。(済) 【警察】安全指導~継続 【古土】太江・杉崎バイパスに歩道を整備します。 【古土】歩道も除雪する。	H26~	
10	市道杉崎30号	学校東門前 横断歩道	・横断歩道があるが、保育園、特別養護施設等の送迎の車が多く危険。 ・冬期は積雪で待合場がない状態となり危険 ・冬期は融雪装置が作動し水たまりが生じることで、水はねがひどい。 ・学童の移動ルートや保育園児の散策ルートになっているが、歩道は一部しかないため危険である。(R2追加)	飛騨警察署 市建設課 市教委	・【警察】横断歩道の引き直し。(済) ・【警察】30キロ規制及び標識を設置しました。(H28) ・【市建】歩道の設置が可能か検討に着手しております。 ・【市教】安全指導~継続 ・【市教】歩道除雪とともに待合場も除雪する。	H26~	○
11	県道神岡・河合線	谷 駐在所 交差点	・交通量が多い道路で歩道がないため、私有地を通っている	古川土木	・計画的に歩道を整備します。	H29~	
12	県道谷・高山線	上野~下野	・交通量が多い道路で歩道や横断歩道がなく危険である。 ・停止線や止まれの道路標示が薄くなっている。(H28)	古川土木 飛騨警察署	・上野~朝霧街道交差点まで歩道整備を実施しました。(R2) ・下野地区の通学路区間について計画的に歩道を整備します。	H27~長期	
13	県道神岡・河合線	信包 向善寺付近	・交通量が多く、S字カーブとなっており視界も悪い。	古川土木 市教委	・信包バイパス新設により交通量の減少効果(将来) ・安全指導	H27~長期	
14	県道479号	笹ヶ洞	・交差点で、カーブなため見通しも悪い。またスピードを出す車が多く、横断する時に危険。	古川土木 市建設課	【市建】区画線の引き直しを行いました。(H30) 【古土】県道交差点部に着色舗装及び、警戒標識の更新を行いました。(R2)	R2	
15	県道古川~ 国府線、市道 鮎ノ瀬線交差点	杉崎地内	・横断歩道脇の歩行者の信号待ちスペースが狭く、ガードレールがないため、信号待ちの児童が自動車に接触する危険がある。	古川土木 飛騨警察署	【土木・警察】待機部の安全対策について検討します。	R2~	○
16	県道神岡~ 河合線	杉崎地内	・側溝蓋に穴が空き、通学する児童が足を挟まれたり、つまずいて転んだりする危険がある。	古川土木	破損した蓋については補修を行います。	R1	
17	袈裟丸22号 線	袈裟丸地内	・降雨時において用水路が増水すると水路が溢れ、湛水状態となり危険。	市建設課	余水吐水路の設置を検討します	新規	
18	沼町5号線	杉崎地内	カーブミラーがへこんでおり、交差点走行車両の確認が難しく危険	市建設課	R2年度夏にカーブミラーを交換しました。【完了】	新規	
19	国道41号線	中野地内	・信号待ちの際の安全確保のため、ガードパイプの設置が必要	高山国道	置き式のガードパイプを設置します。(R3)	新規	○
20	市道西小通 学線	杉崎地内	ドット(減速)・ダイヤマークが薄くなっているため、引き直しが必要	市建設課	R2年度にマークの引き直しを行います。	新規	

## 河合小学校区

番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	要現地点検
21	360号線	JAスタンド 付近	・歩道下は側溝(2~3m)で積雪により、柵の端から転落する危険がある。	古川土木 市教委	・H28年度に柵を設置しました。(済) ・積雪時の安全指導。地域の方の見守り。 ・H29年度市道取り付け部に転落防護柵を設置しました。(済)	H28~	
22	360号線	角川踏切	・縁石のみのため、車が歩道に進入した時に危険。 ・冬期は一時停止しスリップにより進入する場合は推測される。	古川土木 市教委	・引き続き車道部の凍結防止剤散布や除雪を実施します。 ・積雪時の安全指導。地域の方の見守り ・防護柵の設置を計画的に実施します。(R1~)	R1~	
23	国道360号 線	角川地区番 場付近	・角川地区番場付近の通学路にガードレールが設置されていないために大変危険。 ・特に冬期は山影となっているため道路が凍結し、車がスリップする可能性が高い。	古川土木	【古土】防護柵設置を計画的に実施します。(R1~)	R1	
24	市道角川~ 中澤上線	角川地区	・毎日児童が横切る道路に接触であるが、見通しが悪い ・特に冬期は道路が凍結し、車がスリップする可能性が高く、通学路に突っ込む可能性がある。	古川土木	角川~元田間の区画線の引き直しを実施しました。(R2)【完了】	R1	
25	国道360号線	角川地区	・角川地区(吉実商店前)の道路の反射板が破損しており、意味を成していない。 ・通学路であるため、児童の怪我につながる恐れがある。	古川土木	反射板の更新を実施しました。(R1)【完了】	R1	
26	市道角川~ 中澤上線	角川地区	・児童の通学時の安全確保のため、通学路の路肩カラー舗装を行いたい。	市建設課	R元年度より順次整備を行い完了しました。【完了】	R1~R2	
27	市道角川~ 中澤上線	角川地区	児童が通行する際、防火水槽の柵と道路に隙間があり危険	市建設課	R2年度にガードレールの延長を実施しました。【完了】	R2	

## 神岡小中学校区

番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	要現地点検
28	西里橋詰 坂巻線	殿本町JA前	・交通量が多い。歩道はなく、路上駐車が多いため、歩行するのに危険。 ・道路端に除雪した雪がたまり、車道にはみ出してしまふので危険。 ・車道と歩道の区別をするために歩道の着色をお願いしたい。	飛騨警察 署 市総務課 市建設課	【市総】同報無線で通学路の路上駐車をしないよう呼びかけ。 【市総】交通安全指導。 【警察】交通指導取締り。 【市建】側溝が老朽化しているため、改修を含め検討します。	H26~	
29	西里橋詰 坂巻線	殿本町スタ ンド交差点	・待機場所が狭く、車道にはみ出し危険 ・待機場所が狭く、除雪した雪があり、車道にはみ出しそつになり危険。 ・車道と歩道の区別をするために歩道の着色をお願いしたい。	市建設課 市教委	【市建】歩道除雪路線のため除雪時に対応します。 【市総】安全指導。 【市建】待機場所の着色を行いました。【完了】	H27~R1	
30	県道477号 線	蟻川坂下	・交通量が多く危ない。 ・歩道から、はみ出したりし危険。	古川土木 市教委	【古土】街路事業に着手し、道路整備に合わせ歩道にガードパイプの設置を行います。(R2~) 【市教】安全指導。	R2~	
31	市道下野~ 沖野線	神岡中学校 神岡城方面 四つ角	・横断歩道帯のペンキが薄い ・学校近くを示す標識も曲がっている ・生徒の登校に対し、注意喚起を促す手立てを立ててほしい。	飛騨警察 市建設課	【警察】安全指導 ⇒予算を取り順次~申請中 【市建】区画線の引き直しを行いました。【完了】	H30	
32	県道長倉神 岡線/市道釜 崎~殿線交 差点	神岡大橋西 三差路	・神岡大橋の三叉路に安全柵が無く危険なので、柵の設置等の対策をしてほしい	古川土木	・防護柵を設置しました。(R2)【完了】	R2	
33	江馬~坂富 線	旧桜ヶ丘 プール四つ 角	・優先道路がわかりにくく、これまで車両事故も少くない。 ・「減速」「一旦停止」など、注意喚起を促す手立てをお願いしたい。	飛騨警察 市建設課	【市建/警察】区画線は設置済みであるため、経過観察します。 (それぞれに一時停止線有)	R1	
34	県道長倉神 岡線	釜崎	歩道に隣接した空き家の朽廃が進んでいるため危険である。	市総務	空き家の危険箇所等の解消を図るよう努めますが、原則所有者(管理者)責任であるため即時解決は困難です。	新規	○
35	城の内~下 野線	坂當町	草木が生い茂っているため、日暮れが早くなる時期は、早く暗くなるため階段下に街灯の増設を要望する。	市建設	R3年度に道路照明を設置します。	新規	○
36	国道41号線	西	横断歩道があるが、カーブから直線になっている道路上にあり、危険。 横断歩道がある旨を伝える警告灯や、注意喚起の看板を設置してほしい。	高山国道 飛騨警察	注意喚起の看板を雪が落ち着き次第設置します。(R2末~R3春)	新規	○
37	市道第2旭 丘線	旭ヶ丘	街灯がなく、通学路脇には使われていない車庫や草むらが多くあり、人気もなく、真っ暗な状態であり危険。	市総務	防犯灯の設置については、広範な市域において各団体からの要望に沿うことは困難です。 また、旭ヶ丘地内の一部の防犯灯は地元区が管理しています。地元区と協議いただき、地元区による防犯灯設置補助金を活用した設置をご検討ください。	新規	○

飛騨市通学路の対策箇所一覧表(交通安全面)

古川中学校

番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	要現地点検
38	県道神岡・河合線	太江方面・杉崎踏切	・道幅が狭く、歩道まで車が入り込み危険。 ・グリーンゾーン(歩道)が積雪時に非常に滑りやすい。また道路幅が狭いために車が歩道に入り危険。	古川土木 市教委	・太江・杉崎バイパスに歩道を整備します。 ・安全指導。	H26～	
39	市道弐之町線	古川大橋交差点～古中	・通学する生徒やスクールバス、一般車両が混在し危険である。	市建設課 市教委	【市建】順次、側溝蓋を設置し歩行帯確保するための工事を行っています。 【市教】安全指導。	H27～	
40	県道476号線	沼町 杉崎	・雨天や雪時等に歩道まで、水が跳ねが酷い	古川土木	・消雪工事を計画的に実施します。 ・消雪施設の更新に合わせ舗装補修を計画的に実施します。	H29～(長期)	
41	市道上気多・杉崎線	上気多 下気多	・地元要望あり。 ・歩道が整備されていない区間があり危険である。	市建設課	・歩道の設置が可能か検討を行っております。	再掲	○

山之村小中学校

番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	要現地点検
42	市道大平岩線	大平岩	市道の道路側溝には蓋が無く、冬季は積雪により側溝の位置が分かりづらく、転落する可能性があるため危険。	市建設課	・側溝蓋の設置を検討します。	新規	